

当初設計

2025年度

認定外道路（本庄町中一丁目）

福山市 本庄町中一丁目 地内

道路修繕工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=63.0m 道路幅員 W=2.6～2.8m 本工事 側溝工 L=18.9m 集水桝工 N=1基 嵩上工 L=10m (V=0.2m3) 舗装工 A=148m2 附帯工事 下水マンホール蓋版工 N=3箇所	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路修繕工事（認定外道路（本庄町中一丁目））に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局工務部管路整備課
- ・協議内容：工事箇所付近の地下埋設物（配水管）について
- ・協議先機関名：福山ガス株式会社
- ・協議内容：工事箇所付近の地下埋設物（ガス管）について

第2節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管・ガス管位置確認
- ・調査時期：必要に応じて工事施工前に試掘を行うこと。
- ・移設期間：工事期間中
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第3節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第7節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第8節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第9節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和6年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日適用工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について

1 福山市週休2日適用工事の実施に係る用語の定義は次の各号に定めるものとする。

(1) 「週休2日」とは、次のアからウまでに定める区分に応じ、各条件を満たすものをいう。

ア 「完全週休2日(土日)」とは、対象期間の全ての週(原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。以下同じ。)毎に現場閉所又は現場休息(以下「現場閉所等」という。)を原則として土曜日及び日曜日に指定し、1週間に2日以上現場閉所等を行うものをいう。

イ 「月単位の週休2日」とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所等の日数が、4週8休(現場閉所等の割合が28.5%(8日/28日)以上のものをいう。以下同じ。)以上であるものをいう。

ウ 「通期の週休2日」とは、対象期間内において現場閉所等の日数が4週8休以上のものをいう。

(2) 「現場閉所」とは、巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。

(3) 「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。

(4) 「対象期間」とは、工事着手日(準備期間(契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。)を除く。)から工事の完成日(後片付け期間(契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。)を除く。)までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。

ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間

イ 工場製作のみが行われている期間

ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間

(5) 「発注者指定型」とは、週休2日適用工事として発注者が指定するものをいう。

(6) 「受注者希望型」とは、受注者が工事着手前に、発注者に対して週休2日適用工事として取り組む旨を申し出たものをいう。

2 週休2日は、次のアからウまでに定める区分に応じ、各号に定めるところにより実施するものとする。

ア 完全週休2日(土日)

1 (1)アに定めるところにより実施するものとする。ただし、対象期間内のうち、日数が7日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで実施できるものとする。

イ 月単位の週休2日

1 (1)イに定めるところにより実施するものとする。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では4週8休に満たない月又は日数が28日に満たない月においては、当該

月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより実施できるものとする。

ウ 通期の週休2日

1 (1)ウに定めるところにより実施するものとする。

- 3 受注者は、受注した工事が発注者指定型の場合は、工事着手までに監督員に対し、実施する週休2日の区分について申し出るとともに、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（様式1）（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 4 受注者は、受注した工事が受注者希望型の場合は、工事着手までに監督員に対し、週休2日実施の有無及び実施する週休2日の区分について申し出るとともに、実施する場合は計画表を提出するものとする。なお、工事着手前に週休2日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休2日を実施する旨の申出は受け付けないものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日適用工事である旨を標示板の見えやすい位置に記載して工事現場に設置しなければならない。この場合において、記載内容は、別記様式に定めるものを基本とするものとする。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日（7日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。
- 10 発注者指定型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、完全週休2日（土日）を達成したと認めた場合は、完全週休2日（土日）の補正係数を適用して変更契約し、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

- 11 受注者希望型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、達成した週休2日の区分に応じて完全週休2日（土日）（港湾工事を除く。）又は月単位の週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成したと認めるとき、当該週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

12 土木工事（港湾工事を含む。）に係る経費の補正については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数、別表土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）及び土木工事標準単価の補正係数の表に定める補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、月単位の週休2日を達成した場合に限り、第2号に定める補正係数及び別表港湾工事市場単価の補正係数の表に定める補正係数により、経費の補正を行うものとする。

(1) 完全週休2日（土日）

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.02
ウ 現場管理費	1.03

(2) 月単位の週休2日

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.01（港湾工事を除く。）
ウ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
エ 現場管理費	1.02（港湾工事を除く。）
オ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

13 12(1)ア及び12(2)アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

14 土木工事については、完全週休2日（土日）又は月単位の週休2日を達成したとき、港湾工事については、月単位の週休2日を達成したときに工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

15 週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
鉄筋工		1.02	1.02
ガス圧接工		1.01	1.01
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.02
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.01
道路標識設置工	設置	1.00	1.00
	撤去・移設	1.01	1.01
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
法面工		1.01	1.01
吹付砕工		1.01	1.01
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01	1.01
道路植栽工		1.02	1.02
公園植栽工		1.02	1.02
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.02
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.00
グルーピング工		1.00	1.00
軟弱地盤処理工		1.01	1.01
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
砂基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
組立マンホール設置工		1.01	1.01
小型マンホール工		1.00	1.00
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.00
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.01

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 の週休2日
底面工	1.01
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.02
足場工	1.01
鉄筋工	1.02
吊鉄筋工	1.02
型枠工	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.02
止水板工	1.02
上蓋工	1.02
伸縮目地工	1.01
係船柱取付	1.02
防舷材取付	1.02
車止・縁金物取付	1.02
係船柱撤去	1.02
防舷材撤去	1.02
車止撤去	1.02
電気防食取付	1.02
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.02
防砂目地板取付工（水中施工）	1.02
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.02
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.01
ペトロラタム被覆	1.02
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.02
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.02
かき落とし工	1.02
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.01
汚濁防止枠設置・撤去	1.01
灯浮標設置・撤去	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.00
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.02
異形ブロック製作型枠工	1.02
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.02
異形ブロック製作給熱養生	1.01

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
区画線工		1.02	1.02
高視認性区画線工		1.02	1.02
橋梁塗装工		1.01	1.01
構造物とりこわし工	機械	1.01	1.01
	人力	1.02	1.02
コンクリートブロック積工		1.02	1.02
排水構造物工		1.02	1.02

(1)

ご協力をお願いします	
週休2日適用工事	
〇〇〇〇〇を なおしています	
〇〇年〇〇月まで	
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	福山市 〇〇〇〇課 電話 000-000-0000
施工者	〇〇〇〇建設株式会社 電話 000-000-0000

(2)

週休2日適用工事
この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。
発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
(A3サイズ以上)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.07.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
道路土工	1	式			Y1G0203 レベル2
掘削工	1	式			Y1G020301 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1G02030101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	20	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
残土処理工	1	式			Y1G020310 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G02031002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離4.5km以下(3.5km超)	20	m3			SPK24040002 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1G02031003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土処理費 リサイクルプラント搬入	20	m3			F0000000001 00
舗装工	1	式			Y1G0204 レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G020402 レベル3
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G02040208レベル4
不陸整正 補足材料無し	142	m2			SPK24040231 00 単第0 -0003 表
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	148	m2			SPK24040234 00 単第0 -0004 表
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040211レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	148	m2			SPK24040241 00 単第0 -0005 表
排水構造物工	1	式			Y1G0205 レベル2
作業土工	1	式			Y1G020501 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1G02050102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	7	m3			SPK24040015 00 単第0 -0006 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1G02050103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	3	m3			SPK24040020 00 単第0 -0007 表
側溝工	1	式			Y1G020503 レベル3
自由勾配側溝 【側溝規格】		m			Y1G02050313 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝 材料別途 1000 重量	19	m			SDT00015 00 単第0 -0008 表
側溝材料費	1	式			V0001 00 単第0 -0009 表
水路止壁	1	箇所			V0002 00 単第0 -0010 表
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1G02050314レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40 重量 コンクリート蓋 L=500	31	枚			SDT00017 00 単第0 -0013 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170 コンクリート蓋 L=1000	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0014 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量 グレーチング蓋 L=500	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0015 表
集水枥・マンホール工	1	式			Y1G020505 レベル3
プレキャスト集水枥 【枥規格】		箇所			Y1G02050504レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
集水桝 据付 基礎砕石有り インバートコンクリート含む	1	基			V0003 00 単第0 -0016 表
集水桝材料費	1	式			V0004 00 単第0 -0019 表
嵩上工	1	式			Y1G0213 レベル2
嵩上工	1	式			Y1G021304 レベル3
コンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】	1	式			Y1G02130403 レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.2	m3			SPK24040153 00 単第0 -0011 表
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1G02130405 レベル4
型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			SPK24040155 00 単第0 -0012 表
鉄筋 【鉄筋材料規格・径】		t			Y1G02130404 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	19	孔			SPK24040118 00 単第0 -0020 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.004	t			SS000099 00 単第0 -0021 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G022806 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1G02280601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00031 00 単第0 -0022 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1G02280602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	22	m			SPK24040306 00 単第0 -0023 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1G02280603レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK24040018 00
	150	m2			単第0 -0024 表
運搬処理工					Y1G022816 レベル3
	1	式			
殻運搬 【殻種別】					Y1G02281601レベル4
		m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	2	m3			SPK24040151 00
					単第0 -0025 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)	8	m3			SPK24040151 00
					単第0 -0026 表
殻処分 【殻種別】					Y1G02281602レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co殻処理費 再資源化施設搬入	6	t			F0000000002 00
As殻処理費 再資源化施設搬入	18	t			F0000000003 00

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1G0230 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1G023021 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G02302101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	21	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					

附帯工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工事費					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)		式			SG1D0001001 00
管路埋戻	3	m3			単第0 -0027 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)		式			SG1D0002002 00
再生クラッシャー	1	m3			単第0 -0029 表
30～0mm	1	m3			T0280 00

附帯工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石材小型車割増					F9000000017 00
	1	m3			
発生土処理					Y1I01010103レベル4
		式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	3	m3			単第0 -0031 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 再資源化施設 L=3.5km					F9000000021 00
	3	m3			
マンホール工					Y1I0102 レベル2
	1	式			
現場打ちマンホール工					Y1I010201 レベル3
	1	式			
特殊マンホール					Y1I01020101レベル4
		箇所			
福山市型鋳鉄製マンホールふた(高機能) T-14(転落防止装置含む)φ600mm口環付 分流用					F9000000006 00
	3	枚			

附帯工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号角型床版 900*900 T-14	3	個			F000000100 00
マンホール付属品 調整リング 600×50	3	個			TH003098 00
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	3	個			F9000000011 00
無収縮モルタル 25kg袋	3	袋			TH003190 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	3	回			F9000000016 00
ブロック据付工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	3	個			SG1D0044003 00 単第0 -0033 表
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	3	組			SG1D0044004 00 単第0 -0034 表
既設構造物撤去工	1	式			Y1I010609 レベル3
既設人孔撤去		箇所			Y1I01060903レベル4

附帯工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋(受枠とも)撤去工					VG1D0044004 00
	3	組			単第0 -0035 表
マンホール切断 既設マンホール マンホール壁厚15cmを超え30cm以下	7	m			SPK24040306 00
					単第0 -0036 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	0.5	m3			SDT00031 00
					単第0 -0022 表
殻運搬処理		m3			Y1I01060105レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.5	m3			SPK24040151 00
					単第0 -0025 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co塊受入費 再資源化施設	1	t			F9000000023 00
現場発生品運搬		回			Y1I01060621レベル4
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊	0.2	t			SPK24040411 00
					単第0 -0037 表

附帯工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)	0.2	t			SPK24040410 00 単第0 -0038 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ 鉄屑	0.2	t			F9000000020 00
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
舗装版切断		m			Y1I01060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	23	m			SPK24040306 00 単第0 -0023 表
舗装版破碎(小規模)		m2			Y1I01060103レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	8	m2			SPK24040018 00 単第0 -0024 表

附帯工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬処理		m3			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)	0.4	m3			SPK24040151 00 単第0 -0026 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As塊受入費 再資源化施設	1	t			F9000000022 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
下層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060303レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	8	m2			SPK24040233 00 単第0 -0039 表
石材小型車割増	1	m3			F9000000017 00
上層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060305レベル4

附帯工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	8	m2			SPK24040235 00 単第0 -0040 表
石材小型車割増	1	m3			F9000000017 00
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604 レベル3
表層(車道・路肩部)		m2			Y1I01060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	10	m2			SPK24040241 00 単第0 -0041 表
仮設工	1	式			Y1I0105 レベル2
交通管理工	1	式			Y1I010501 レベル3
交通誘導警備員		式			Y1I01050101レベル4
交通誘導警備員B 2名配置	6	人			R0369 00

附帯工事費 内訳表

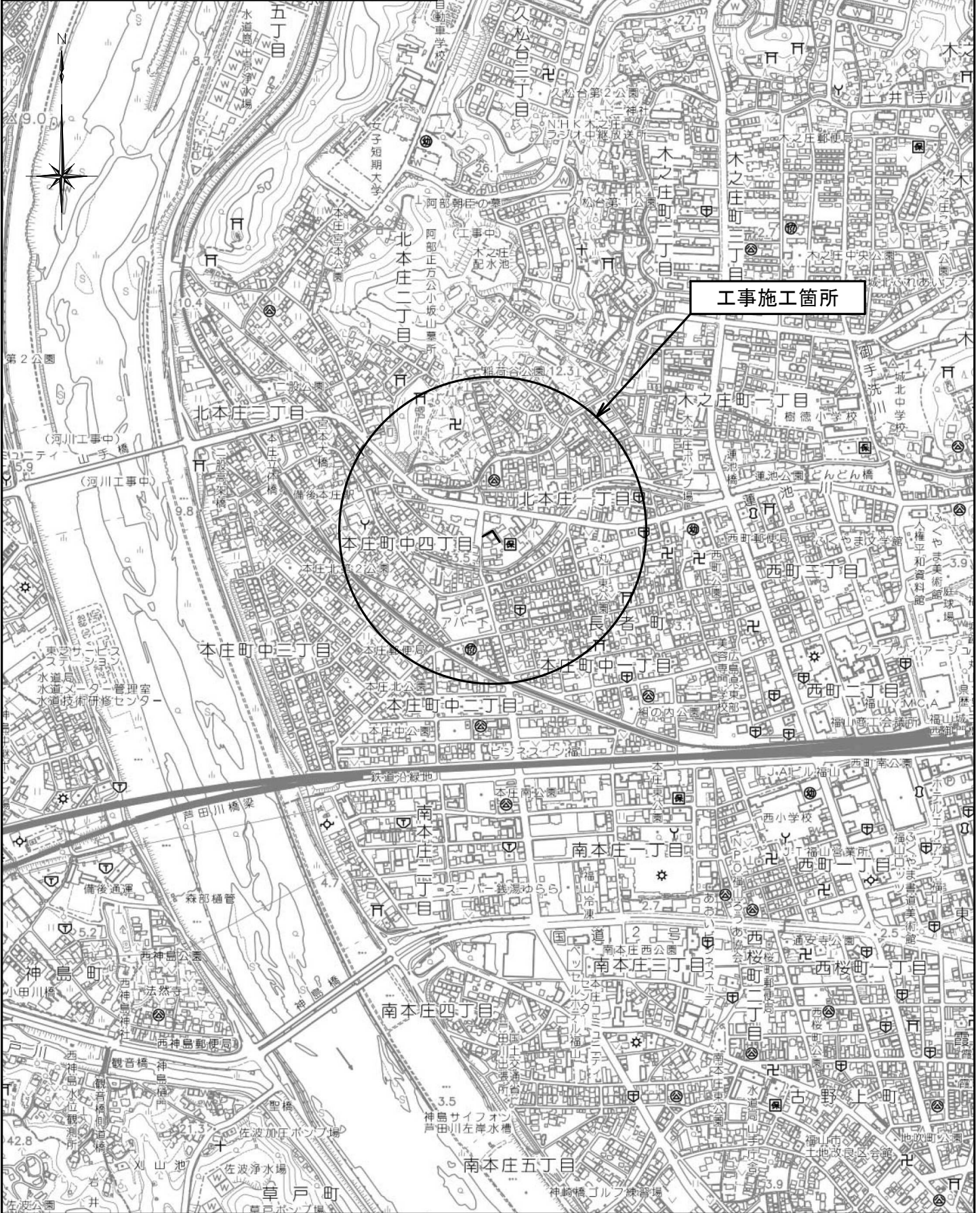
頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					前払補正率... 率参照額.....
計算情報..... 対象額..... 率.....					
契約保証費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

図面番号	1 / 5	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路修繕工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	認定外道路（本庄町中一丁目）		
工事箇所	福山市本庄町中一丁目地内		
福 山 市			



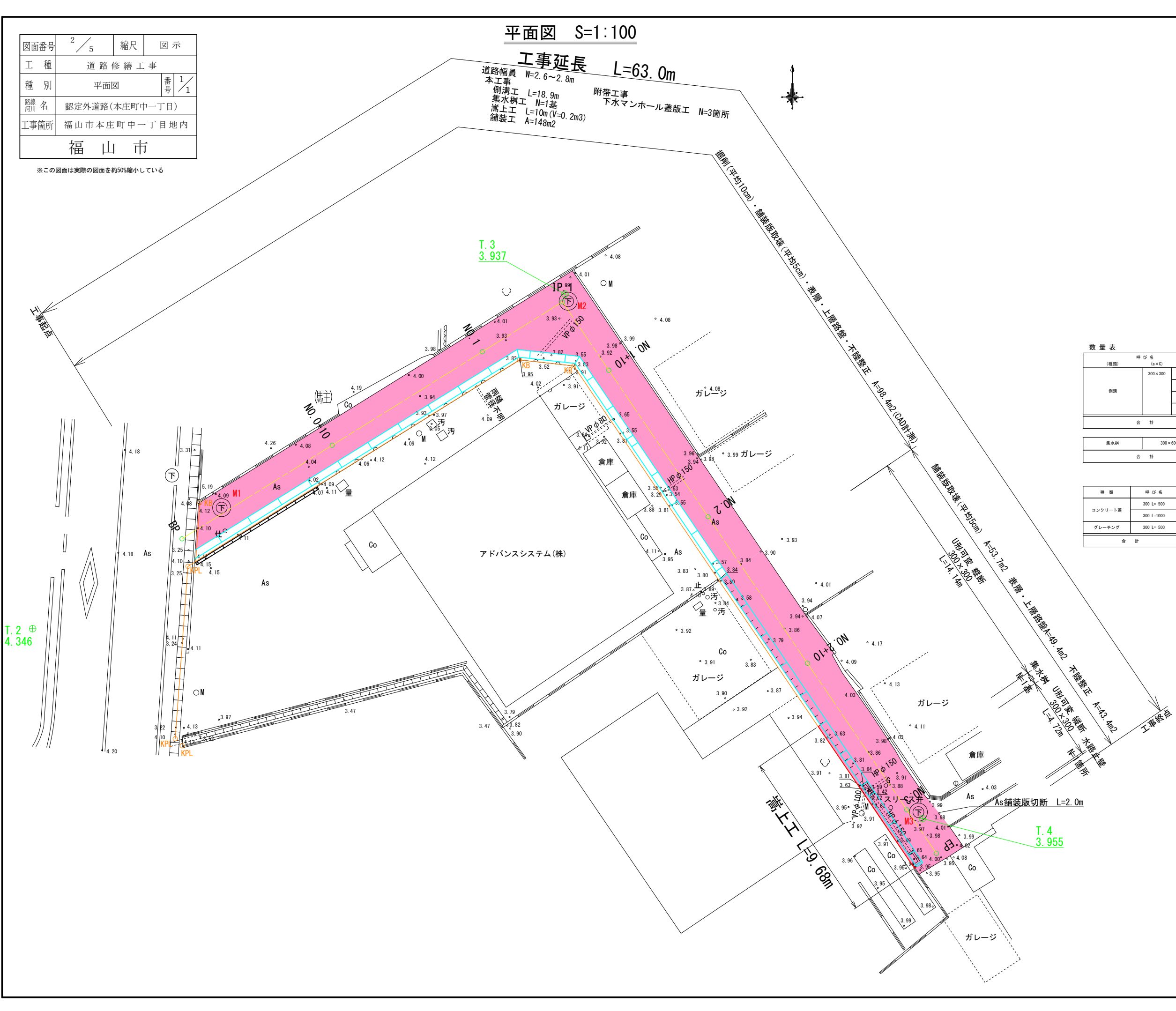
図面番号	2 / 5	縮尺	図 示
工 種	道 路 修 繕 工 事		
種 別	平面図	番号	1 / 1
路線 河川	認定外道路(本庄町中一丁目)		
工事箇所	福山市本庄町中一丁目地内		
福 山 市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

平面図 S=1:100

工事延長 L=63.0m

道路幅員 W=2.6~2.8m
本工事
側溝工 L=18.9m
集水桝工 N=1基
高上工 L=10m(V=0.2m3)
舗装工 A=148m2
附帯工事
下水マンホール蓋版工 N=3箇所



数量表

呼 び 名 (種類) (a × C)			数量(個)	備 考
側溝	300 × 300	2000	8	
		500	1	L=2000
		1640	1	L=2000
		720		
合 計			10	

集水桝	300×600×500	1	T-25・普通目・110° 開閉
合 計		1	

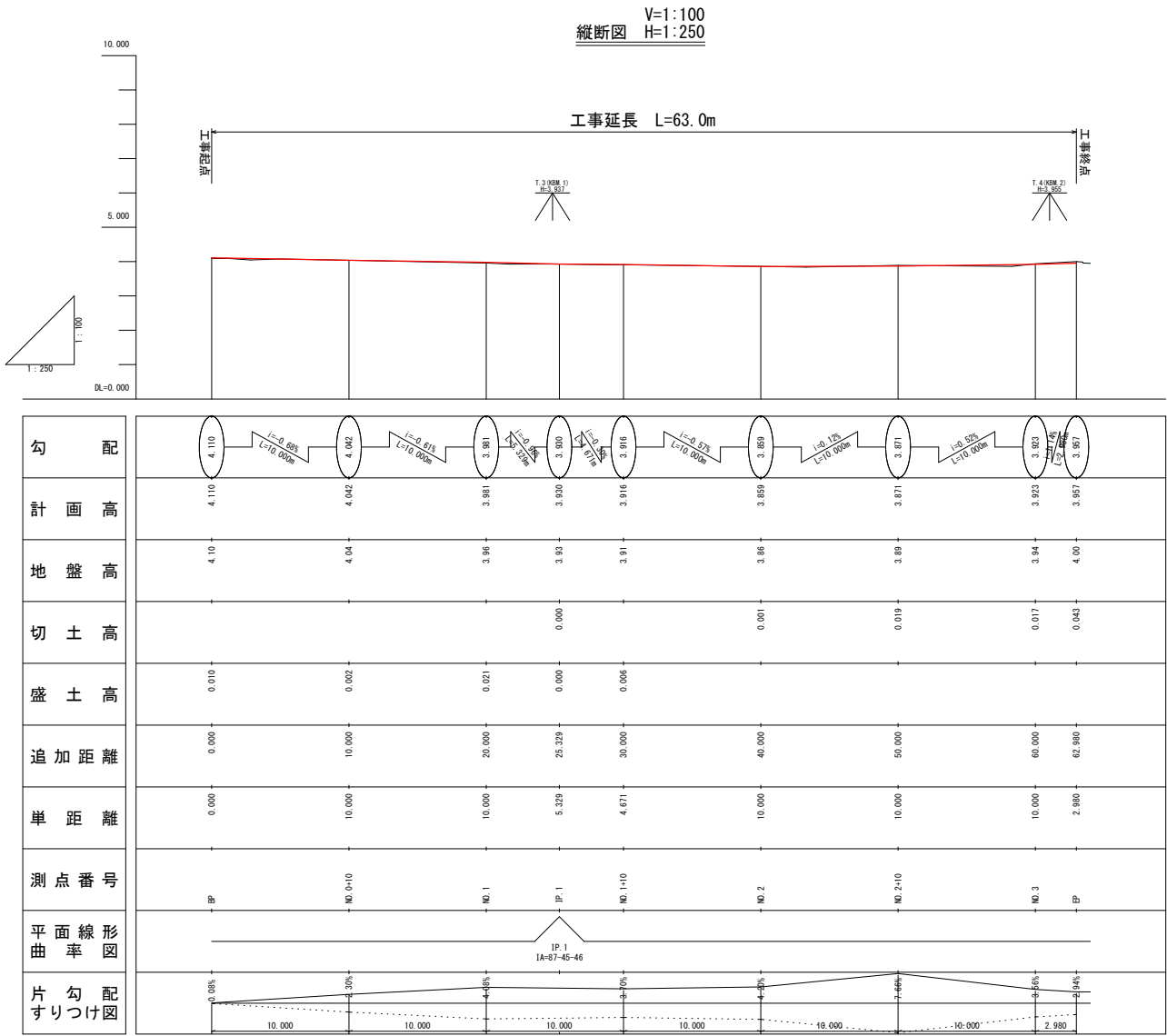
種 類	呼 び 名	数量(個)	備 考
コンクリート蓋	300 L= 500	31	
	300 L=1000	2	調整用製品
グレーチング	300 L= 500	4	縦断 T-25・普通目
合 計		37	

T. 2
4.346

T. 4
3.955

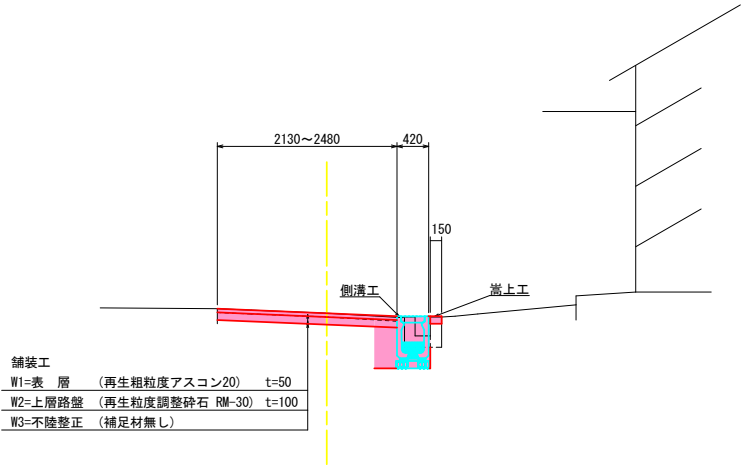
図面番号	3 / 5	縮尺	図示	
工 種	道 路 修 繕 工 事			
種 別	縦断面図・標準横断面図・横断面図	番号	1 / 1	
路線名	認定外道路(本庄町中一丁目)			
工事箇所	福山市本庄町中一丁目地内			
福 山 市				

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

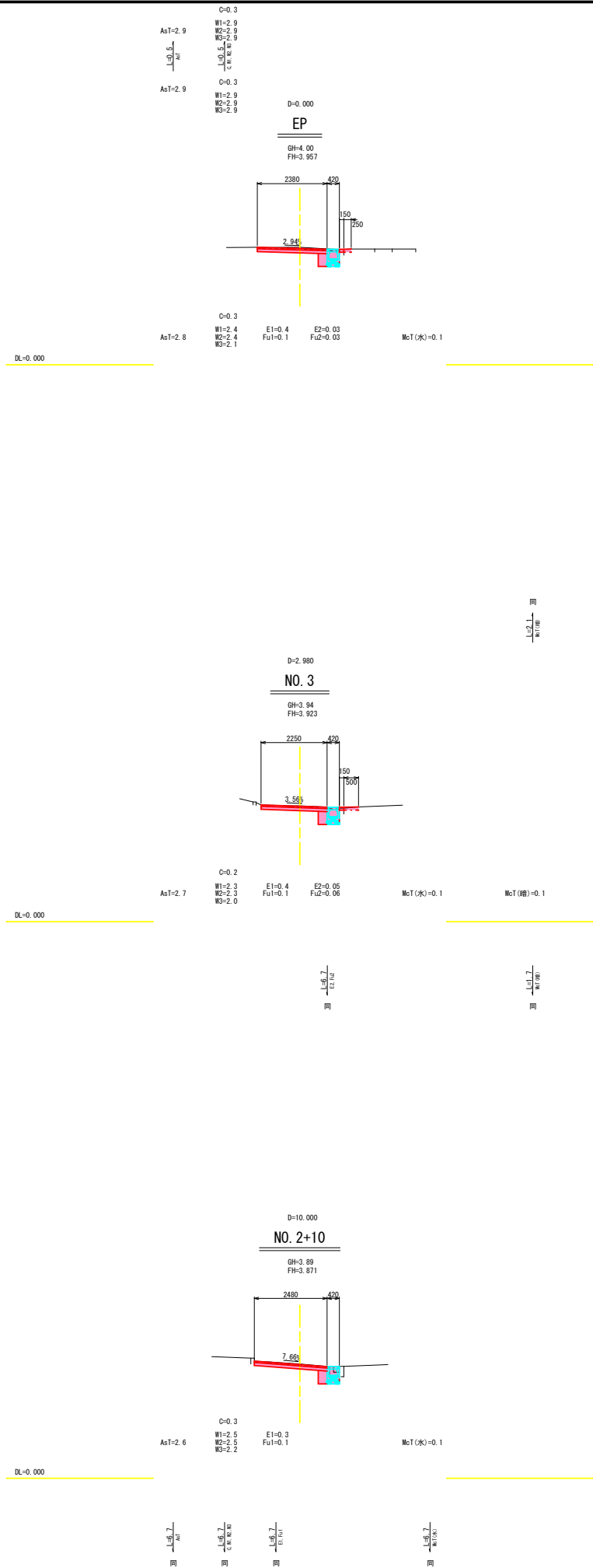


標準横断面図 S=1:50

掘削工	C	掘削
側溝工	E1	床掘り
	Fu1	埋戻し
嵩上工	E2	床掘り
	Fu2	埋戻し
構造物取壊工	McT(暗)	既設暗渠管
	McT(水)	既設水路、既設壁
舗装工	AsT	アスファルト舗装取壊
	W1	表層
	W2	上層路盤
	W3	不陸整正



DL=0.000

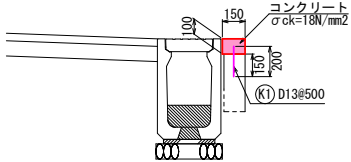


図面番号	4 / 5	縮尺	図 示
工 種	道 路 修 繕 工 事		
種 別	各種構造図	番号	1 / 1
路線 河川	認定外道路(本庄町中一丁目)		
工事箇所	福山市本庄町中一丁目地内		
福 山 市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

構造図 S=1:10

(嵩上工 L=9.68m)

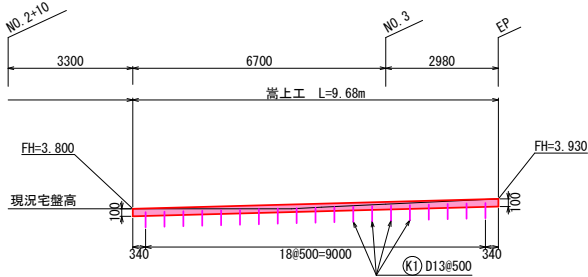


鉄筋表							1箇所当り
記 号	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
K1	D13	200	19	0.995	0.199	3.781	
D13							3.78 kg

数量表			1箇所当り
種 別	規 格	数 量	
型 枠		0.97	m2
コンクリート	σck=18N/mm2	0.15	m3
削孔		19	孔
鉄筋	D13 SD345	3.78	kg

数量表			10m当り
H(m)	コンクリート(m3)	型枠(m2)	
0.10	0.15	1.00	

参考図 V=1: 50
H=1: 100



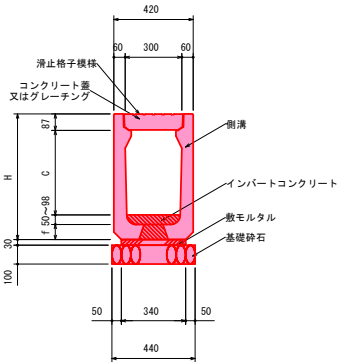
DL=2.000

構造図 S=1:20

側溝 300×300

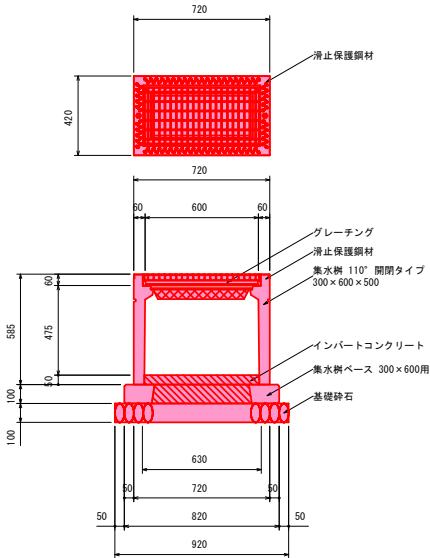
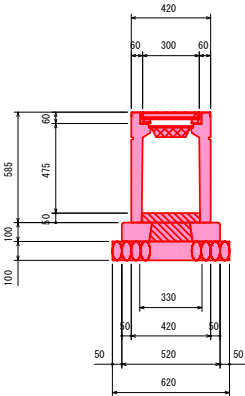
規 格	H	C	f
300×300	455	248	70

標準材料表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
基礎碎石	RC-40	4.400	m2
敷モルタル	(1 : 3)	0.102	m3
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.253	m3
側溝	300×300	5	本
コンクリート蓋	300用 L=500	18	枚
グレーチング	300用 L=500	2	枚



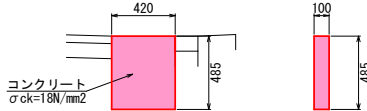
集水樹 300×600×500

標準材料表			1基当り
名 称	規 格	数 量	
基礎碎石	RC-40	0.570	m2
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.057	m3
集水樹ベース	300×600用	1	基
集水樹 110° 開閉タイプ	300×600×500	1	基



構造図 S=1:25

(水路止壁)

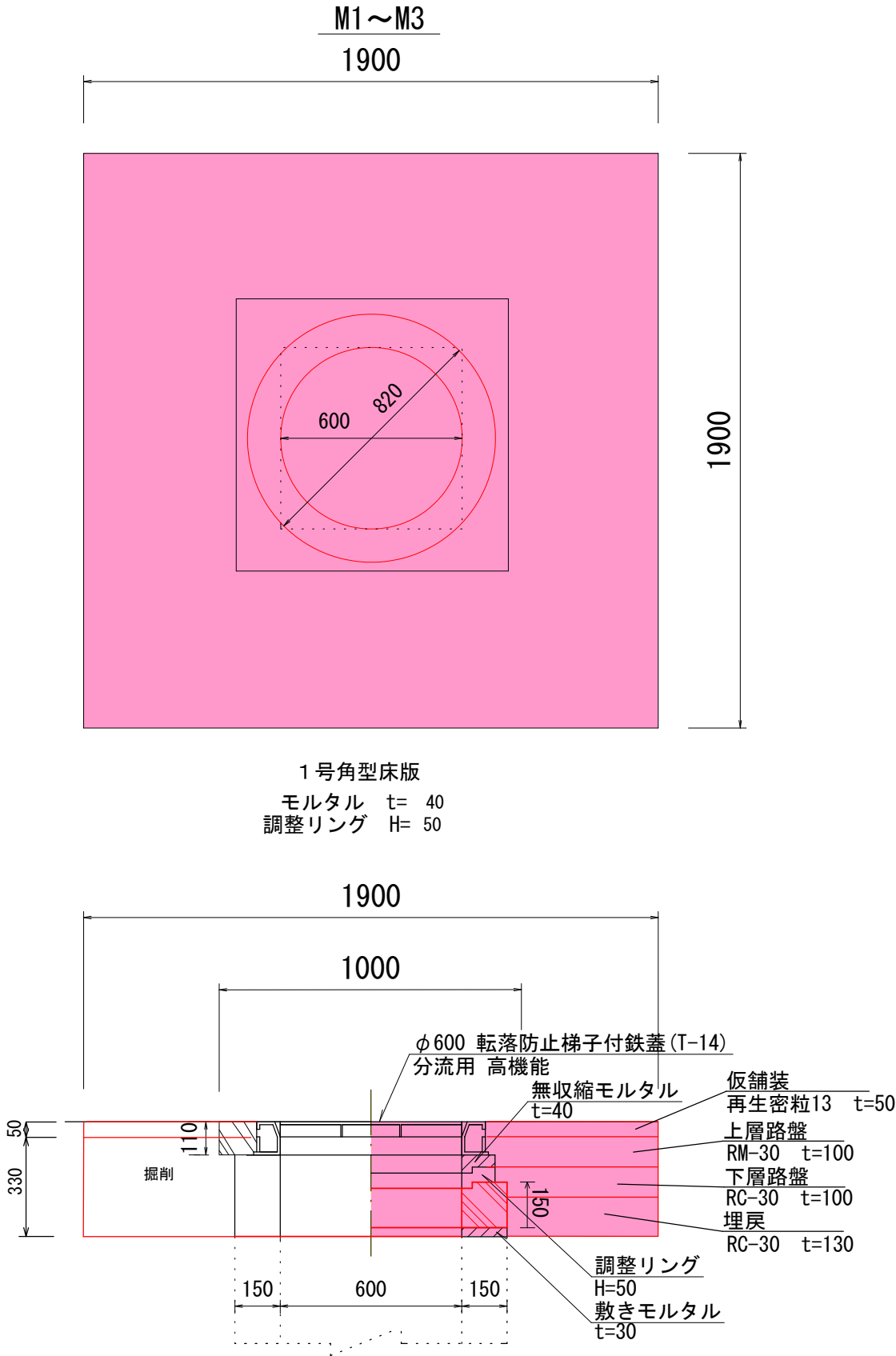


数量表		1箇所当り
種 別	規 格	数 量
型 枠		0.50
コンクリート	σck=18N/mm2	0.02

図面番号	5 / 5	縮尺	図 示
工 種	道 路 修 繕 工 事		
種 別	各種図面	番号	1 / 1
路線 河川 名	認定外道路(本庄町中一丁目)		
工事箇所	福山市本庄町中一丁目地内		
福 山 市			

マンホール高さ調整構造図

S = 1 : 20



(単位 : mm)				
	MH番号	M1	M2	M3
既設	MH蓋	110	110	110
	躯体	270	270	270
	計	380	380	380
新設	MH蓋	T-14	T-14	T-14
		110	110	110
	モルタル	40	40	40
	調整リング	50	50	50
	1号角型床版	150	150	150
	モルタル	30	30	30
	計	380	380	380
撤去	既設舗装	50	50	50
	掘削高	330	330	330
	計	380	380	380
復旧	表層	50	50	50
	上層路盤	100	100	100
	下層路盤	100	100	100
	埋戻	130	130	130
	計	380	380	380

※事前測量を行い、道路舗装計画高に合わせてマンホール蓋の調整を行うこと。
※既設舗装との段差が生じる場合は、擦り付け等の処置を行うこと。

参 考 图 书

施 工 单 价 表

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.80%
労務構成比: 71.28%
標準以外
SPK24040001
材料構成比: 7.92%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0001 表
1
標準単価: 2,592.50000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0021

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間有り 距離4.5km以下(3.5km超)

単第0 -0002 表
1
標準単価: 3,096.40000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=21 距離4.5km以下(3.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

不陸整正
補足材料無し
機械構成比：23.12% 労務構成比：68.86% 材料構成比：8.02% 市場単価構成比：0.00%

単第0 -0003 表

1
標準単価：124.50000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.89%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	44.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0023

不陸整正
補足材料無し

SPK24040231

單第0 -0003 表

1

m2 当り

機械構成比:	23.12%	労務構成比:	68.86%	材料構成比:	8.02%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	124.50000
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0004 表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0025

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0004 表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0026

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

単第0 -0005 表

1層当り平均仕上厚50mm

1 m2 当り
標準単価: 1,934.60000

機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99% 材料構成比: 84.40% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.03%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0027

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.61%

SPK24040241
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0005 表

1
標準単価:

m2 当り
1,934.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	77.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=6 G=2 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生密粒度アスファルト混合物(20) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0006 表

1
標準単価: m3 当り
2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0029

埋戻し
土砂

SPK24040020
上記以外(小規模)

単第0 -0007 表

1
標準単価:

m3 当り
3,871.10000

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0030

埋戻し

土砂

機械構成比: 9.48%

勞務構成比: 86.47%

上記以外(小規模)

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0007 表

1
標準単価：

m3 当り

3,871.10000

[illegible]

施工単価表

側溝
材料別途 1000 重量

SDT00015

単第0 -0008 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャー 40～0mm	0.053	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	0.027	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.027	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000 重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=0.44 基礎碎石の設計数量(m3/10m) K=4 【F】基礎及び底部Co(m3) M=2 小型車割増有り			J=2 基礎及び底部Co(各種) L=0.253 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

頁0 -0032

側溝材料費

V0001

單第0 -0009 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

水路止壁

V0002

單第0 -0010 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0011 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 42.01% 材料構成比: 57.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0012 表

1
標準単価:

m2 当り
8,483.40000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		43.77%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		31.27%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.92%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0036

蓋版
蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

單第0 -0013 表

コンクリート蓋 L=500

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

蓋版

蓋版(各種) 40<重量 170

SDT00017

コンクリート蓋 L=1000

單第0 -0014 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

蓋版
蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

單第0 -0015 表

グレーチング蓋 L=500

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

集水桷
据付 基礎碎石有リ

V0003

單第0 -0016 表

インバートコンクリート含む

1 基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

プレキャスト集水桝

SPK24040095

単第0 -0017 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.79%

労務構成比:

84.51%

材料構成比:

2.70%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,895.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.32%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.80%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0041

プレキャスト集水桝

SPK24040095

单第0 -0017 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.79%

勞務構成比：

84.51%

材料構成比: 2.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

5,895.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

インバートコンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

機械構成比: 0.00%

SPK24040153

労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0018 表

1

標準単価:

m3

28,051.00000

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0043

集水桙材料費

V0004

單第0 -0019 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK24040118

単第0 -0020 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.30% 労務構成比: 95.32% 材料構成比: 2.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 645.14000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.10%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm	0.77%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.94%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0045

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK24040118

單第0 -0020 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.30% 労務構成比: 95.32%

材料構成比: 2.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

645.14000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

單第0 -0021 表

一般構造物 [規]10t未満

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0022 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0023 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0049

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0023 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

単第0 -0024 表

機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 1 標準単価: m2 当り 1,690.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0051

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

単第0 -0025 表
1
標準単価: 2,757.10000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

頁0 -0052

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)

単第0 -0026 表
1
標準単価: m3 当り
6,038.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=35 運搬距離8.0km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0 -0053

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0027 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0054

機-18_小型バックホウ運転

SM1802010

單第0 -0028 表

113 標準型 排2

山積0.13m³(平積0.10m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0029 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0028 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0030 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0056

タンパ締固め

SPK24040021

単第0 -0030 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.24% 労務構成比: 97.05% 材料構成比: 1.71% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,564.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0057

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0031 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0032 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0059

ブロック据付工
(斜壁,直壁等又はスラブの作業)

SG1D0044003

單第0 -0033 表

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工

SG1D0044004

單第0 -0034 表

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

蓋(受杵とも)撤去工

VG1D0044004

單第0 -0035 表

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

マンホール切断

SPK24040306

単第0 -0036 表

既設マンホール

マンホール壁厚15cmを超え30cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.36% 労務構成比: 49.56% 材料構成比: 37.08% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,222.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	9.09%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	16.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	33.48%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0063

マンホール切断

SPK24040306

單第0 -0036 表

既設マンホール

マンホール壁厚15cmを超え30cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.36%

勞務構成比: 49.56%

材料構成比: 37.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,222.00000

[illegible]

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付BT2t級2.9t吊

SPK24040411

単第0 -0037 表

1
t 当り
標準単価： 9,082.20000

機械構成比： 13.52% 労務構成比： 83.62% 材料構成比： 2.86% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.52%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.39%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	40.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊					

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t級2.9t吊
機械構成比: 13.58% 労務構成比: 83.54% 材料構成比: 2.88% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040410
片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)

単第0 -0038 表
1 t 当り
標準単価: 2,604.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=5 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0066

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040233

単第0 -0039 表

RC-30
機械構成比: 5.62% 労務構成比: 72.88% 材料構成比: 21.50% 市場単価構成比: 0.00% 1 m2 当り
標準単価: 784.89000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.62%

労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 784.89000

SPK24040233

単第0 -0039 表

RC-30

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0068

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0040 表

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.20%

労務構成比: 67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 848.39000

SPK24040235

単第0 -0040 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0070

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.42% 労務構成比: 41.93% 材料構成比: 57.65% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040241
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0041 表
標準単価: 1 m2 当り 2,607.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.14%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	57.42%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0071

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.42%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 41.93%

材料構成比: 57.65%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0041 表

1

標準単価:

m2

当り

2,607.70000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油		0.04%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)			B=50	1層当り平均仕上り厚(mm)		
C=7	再生密粒度アスファルト混合物(13)			E=5	瀝青材料無し		
G=2	小型車割増有			H=1	-		
I=1	-(全ての費用)						
【アスファルト混合物単価】							
1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値)							
1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

数量計算書

本 工 事 総 括 表								
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
道路修繕工事(認定外道路 (本庄町中一丁目))								
	道路土工							
		掘削工						
			掘削	土砂 上記以外 (小規模) 標準以外	m3	15.3	20	土量配分表
			土砂等運搬	土砂等運搬 小規模 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離4.5km以下 (3.5km超)	m3	19.5	20	土量配分表
			残土等処分	リサイクルプラント搬入	m3	19.5	20	土量配分表
	舗装工							
		舗装工						
			上層路盤	不陸整正 補足材無し	m2	141.8	142	計第3-2表
				上層路盤 (車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	m2	147.8	148	計第3-1表
			表層	表層 (車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	m2	147.8	148	計第3-1表
	排水構造物工							
		作業土工						
			床掘り	床掘り 土砂 上記以外 (小規模)	m3	7.1	7	土量配分表
			埋戻し	埋戻し 土砂 上記以外 (小規模)	m3	2.6	3	土量配分表
		側溝工						
			自由勾配側溝	側溝 材料別途 1000≧重量	m	18.9	19	計第2表
				側溝材料	式	1	1	図面2/5
				側溝 300×300×2000, 432kg	本	10	10	
				水路止壁	箇所	1	1	図面2/5
				蓋版 コンクリート蓋 T-25 300 L=500, 29kg	枚	31	31	図面2/5
				蓋版 コンクリート蓋 T-25 300 L=1000, 93kg	枚	2	2	図面2/5
				蓋版 グレーチング T-25 普通目300 L=500, 10kg	枚	4	4	図面2/5
		集水桝工						
			プレキャスト集水桝	集水桝 据付 基礎碎石有り インパートコンクリート含む	基	1	1	図面2/5
				集水桝材料	式	1	1	
				集水桝 300×600×500, 191kg	基	1	1	
				集水桝ベース 300×600, 76kg	基	1	1	
				グレーチング T-25 普通目 110° 開閉タイプ 300×600, 11kg	枚	1	1	
	嵩上工							
		嵩上工						
			嵩上工	コンクリート 小型構造物 18-8-20BB 人力打設	m3	0.2	0.2	図面4/5
				型枠 一般型枠 小型構造物	m2	1.0	1	図面4/5
				コンクリート削孔 (電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	孔	19	19	図面4/5
				鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 差筋及び抗頭処理	t	0.004	0.004	図面4/5
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			コンクリート構造物取壊し	構造物とりこわし工 (無筋構造物) 機械施工	m3	2.4	2	計第4-1表
			舗装版切断	舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	21.7	22	計第4-2表
			舗装版破碎 (小規模)	舗装版破碎積込 (小規模土工)	m2	152.1	150	計第4-2表
			コンクリート殻運搬	殻運搬 Co (無筋) 構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離18.5km以下 (14.4km超)	m3	2.4	2	
			アスファルト殻運搬	殻運搬 舗装版破碎 D1D区間有り 運搬距離8.0km以下 (6.5km超)	m3	7.6	8	152.1*0.05
			コンクリート殻処分	再資源化施設搬入	t	5.6	6	2.4*2.35
			アスファルト殻処分	再資源化施設搬入	t	17.9	18	7.6*2.35

土 量 配 分 表

掘削	掘削（砂質土） （計第1-1表）	15.3
	合計	15.3

床掘り		
	床掘り（側溝工）（砂質土） （計第1-2表）	6.7
	床掘り（嵩上工）（砂質土） （計第1-3表）	0.4
	合計	7.1

流用

2.9

処分

建設発生土処分

15.3	+	7.1	-	2.9	=	19.5
(掘削)		(床掘り)		(埋戻し流用)		

埋戻し	(締固め後)
埋戻し（側溝工）（砂質土）	（計第1-2表）
2.2	× 0.9 = 2.0
埋戻し（嵩上工）（砂質土）	（計第1-3表）
0.7	× 0.9 = 0.6
合計	2.6

計 第 1-1 表					土工 計 算 書			
測 点	掘削 C							
	距 離	断面積	平 均	立 積				
図面2/4より				9.8				
掘削深t=10cm								
		0.3						
No. 2+10.0	6.7	0.3	0.30	2.0				
No. 3	10.0	0.2	0.25	2.5				
EP	3.0	0.3	0.25	0.8				
		0.3						
	0.5	0.3	0.30	0.2				
				m3				
合 計				15.3				

計 第 1-2 表					作業土工 計 算 書			
測 点	側溝工 床掘 E1				側溝工 埋戻 Fu1			
	距 離	断面積	平 均	立 積	距 離	断面積	平 均	立 積
		0.3				0.1		
No. 2+10.0	6.7	0.3	0.30	2.0	6.7	0.1	0.10	0.7
No. 3	10.0	0.4	0.35	3.5	10.0	0.1	0.10	1.0
EP	3.0	0.4	0.40	1.2	3.0	0.1	0.10	0.3
				m3				m3
合 計				6.7				2.0

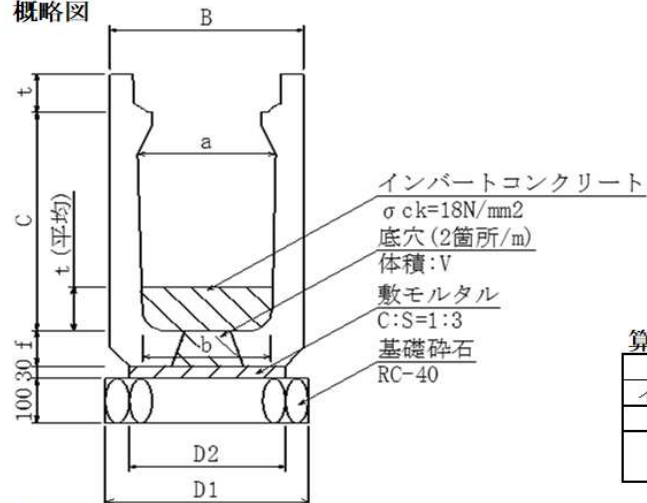
計 第 1-3 表					作業土工 計 算 書			
測 点	嵩上工 床掘 E2				嵩上工 埋戻 Fu2			
	距 離	断面積	平 均	立 積	距 離	断面積	平 均	立 積
		0.05				0.06		
NO. 3	6.7	0.05	0.05	0.3	6.7	0.06	0.06	0.4
EP	3.0	0.03	0.04	0.1	3.0	0.03	0.05	0.2
				m3				m3
合 計				0.4				0.6

側溝工・集水桝工			計 第 2 表		
側溝工			集水桝工		
測 点	m	摘 要	測 点	基	摘 要
No. 2+3. 3～集水桝	14. 14	U型可変 縦断 300×300	No. 2+17. 8	1	
集水桝 ～EP付近	4. 72	U型可変 縦断 300×300			
計	18. 86	m	計	1	基

数量計算表

U形可変側溝 縦断

概略図



算式表

名 称	規 格	単位	計 算 式
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	$\{(t \times b) + V\} \times L$
敷モルタル	C:S=1:3	m ³	$D2 \times 0.03 \times L$
基礎砕石	RC-40, $t=100$	m ²	$D1 \times L$
		m ³	$D1 \times 0.10 \times L$

寸法表

規 格	全幅 B (mm)	內幅 a (mm)	下幅 b (mm)	掛高 t (mm)	內高 C (mm)	底厚 f (mm)	底穴體積 V (m ³ /m)
300× 300	420	300	300	87	298	70	0.0016

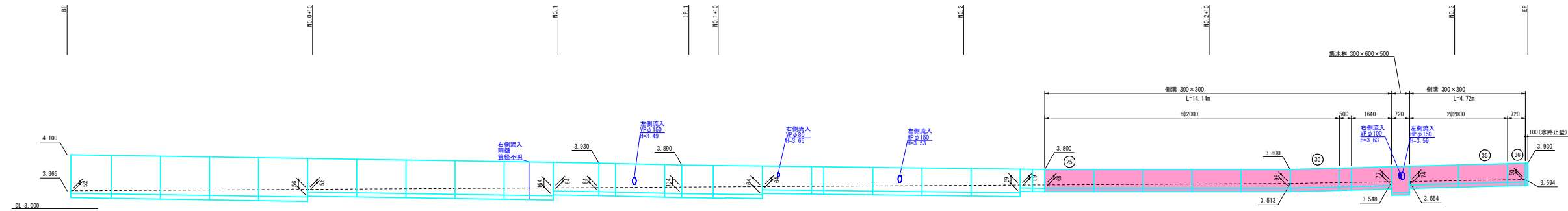
規 格	延 長	インパートコンクリート				敷モルタル		基礎砕石			摘 要
	L (m)	厚さ			数量 (m3)	幅 D2 (mm)	数量 (m3)	幅 D1 (mm)	数量		
		t _{max} (mm)	t _{min} (mm)	t (平均) (mm)					(m2)	(m3)	
300× 300	10.000	98	68	83	0.265	340		440			
300× 300	4.140	98	77	88	0.116						
300× 300	4.720	74	50	62	0.096						
合 計						0.477					18.860m当り
						0.253	0.102		4.400	0.440	10.000m当り

図面番号	1 / 1	縮尺	図 示
工 種	道 路 修 繕 工 事		
種 別	参考図 側溝平面図・側溝縦断面図	番 号	1 / 1
路線 河川	認定外道路(本庄町中一丁目)		
工事箇所	福山市本庄町中一丁目地内		
福 山 市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している



側溝縦断面
H=1,100
V=1: 50

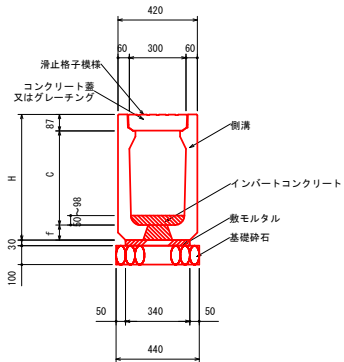


構造図
S=1:20

側溝 300×300

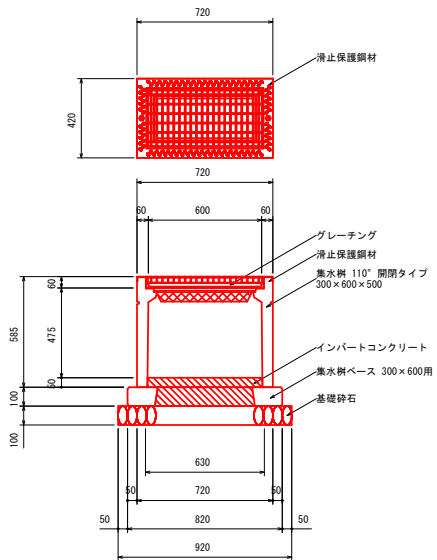
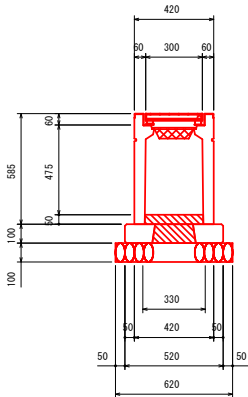
規 格	H	C	f
300×300	455	298	70

標準材料表		10m当り
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40	4.400 m ²
敷モルタル	(1:3)	0.440 m ³
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	0.253 m ³
側溝	300×300	5 本
コンクリート蓋	300用 L=500	18 枚
グレーチング	300用 L=500	2 枚



集水樹 300×600×500

標準材料表		1基当り
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40	0.570 m ²
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	0.057 m ³
集水樹ベース	300×600用	1 基
集水樹 110° 開閉タイプ	300×600×500	1 基



数量表

呼 び 名 (a×C)		(L)	数 量 (個)	備 考	製 品 番 号
側溝	300×300	2000	8		25-30, 34-35
		500	1	L=2000	31
		1640	1	L=2000	32
		720			36 ※31で使用する製品に含むものとする。
合 計			10		

集水樹	300×600×500	1	T-25-普通目-110° 開閉	33
合 計		1		

種 類	呼 び 名	数量(個)	備 考
コンクリート蓋	300 L= 500	31	
	300 L=1000	2	調整用製品
グレーチング	300 L= 500	4	縦断 T-25-普通目
合 計		37	

